

昭和土地改良区

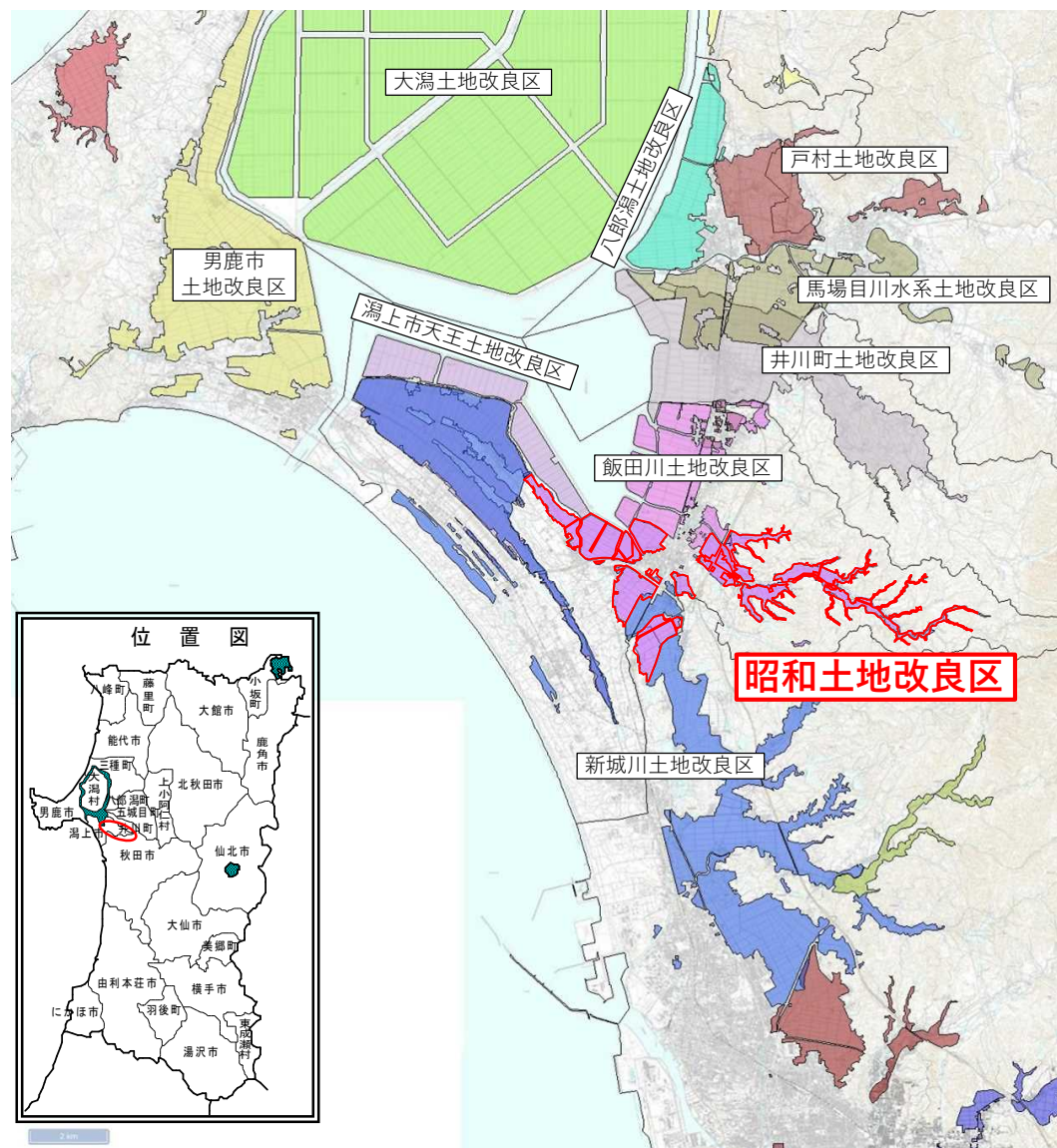
受益面積 693ha

- 昭和土地改良区は潟上市及び秋田市にまたがる受益を有する土地改良区である。
- その取水源は①豊川、②馬踏川、③八郎潟干拓調整池の承水路となっている。

3区 龍毛堤



3区 郷土文化保全伝習館(石川翁資料館)より



【内 容】

■ 地区の構成

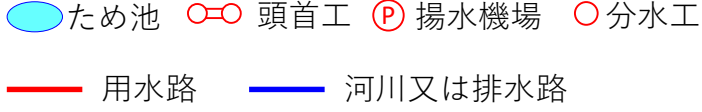
■ 農業水利システム（豊川掛かり）

- ・ 豊川掛かりの施設【1区】（大沢（寺沢）ため池）
- ・ 豊川掛かりの施設【2区】（平沢第1・第2ため池）
- ・ 豊川掛かりの施設【2区】（高野ため池）
- ・ 豊川掛かりの施設【1・2区】（頭首工・揚水機等）
- ・ 豊川掛かりの施設【3区】（市の坪ため池）
- ・ 豊川掛かりの施設【3区】（龍毛堤ため池）

■ 農業水利システム（馬踏川・干拓調整池承水路掛かり）

■ 施設の維持保全

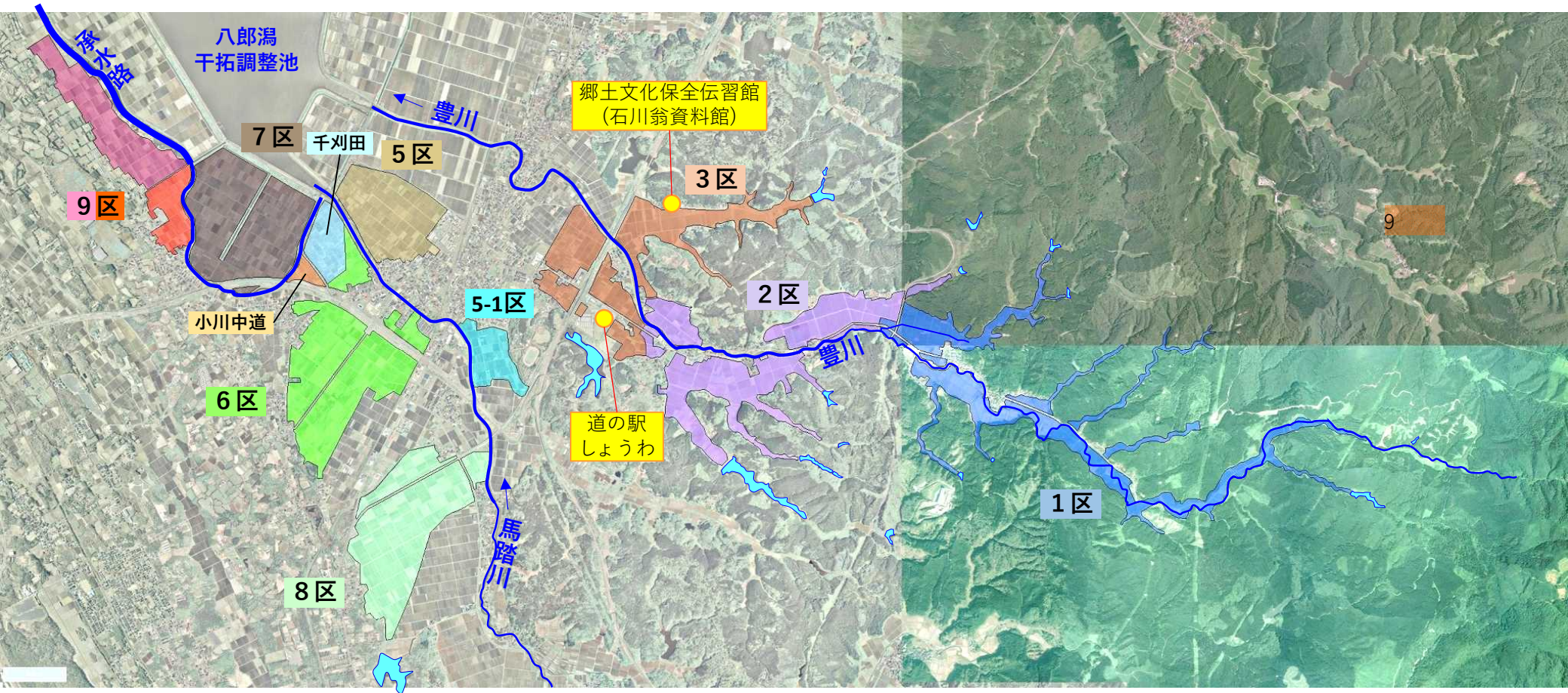
■ ほ場整備

作 成	秋田県 農業農村整備等技術検討委員会 秋田県秋田地域振興局農村整備課
協 力	・ 昭和土地改良区 ・ 潟上市、秋田市 ・ 秋田県土地改良事業団体連合会
作成経緯	ver. 1.0 令和7年3月
基本凡例	 ● ため池 ● 頭首工 ① 揚水機場 ● 分水工 — 用水路 — 河川又は排水路 ※ 資料作成の都合上、必ずしもこれらのとおりの表記となっていない場合がある
出 典	・ 秋田県水土里情報システムのレイヤを使用したものは次のとおり 地形図：「測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R6JHs 74-GISMAP59536号」 - 航空写真：「© NTT InfraNet, JAXA」 - 衛星写真：「© NTT InfraNet, Maxar Technologies.」 ・ その他土地改良区提供資料など
備 考	本資料は、秋田県の農業を支える基盤であり、地域資源でもある農業水利施設について、土地改良区毎にその構成、歴史、維持管理等の概略を示し、土地改良区の組合員のみならず地域住民の皆様に対し広く周知するものです。 これにより、各地域の農業水利施設を保全管理することの重要性について理解を深めていただき、農業水利施設の持続的な機能発揮と秋田県の農業の発展の一助となることを目指しています。 本資料については、現地調査に加え、水土里情報システム内の資料、過去に実施した事業の資料、土地改良区からの提供資料、土地改良区からの聞き取りなどをベースに作成していることから、時点が古い情報や現状と比較し正確ではない情報が含まれていることがあります。このため、本資料を閲覧される方に置かれましては、このことを予め御了知いただくとともに、本資料を利用すること等により生じるトラブルや損害等については、秋田県ではその責任を負いかねますので、予め了承ください。

地区の構成 4つの旧土地改良区の地区から構成される

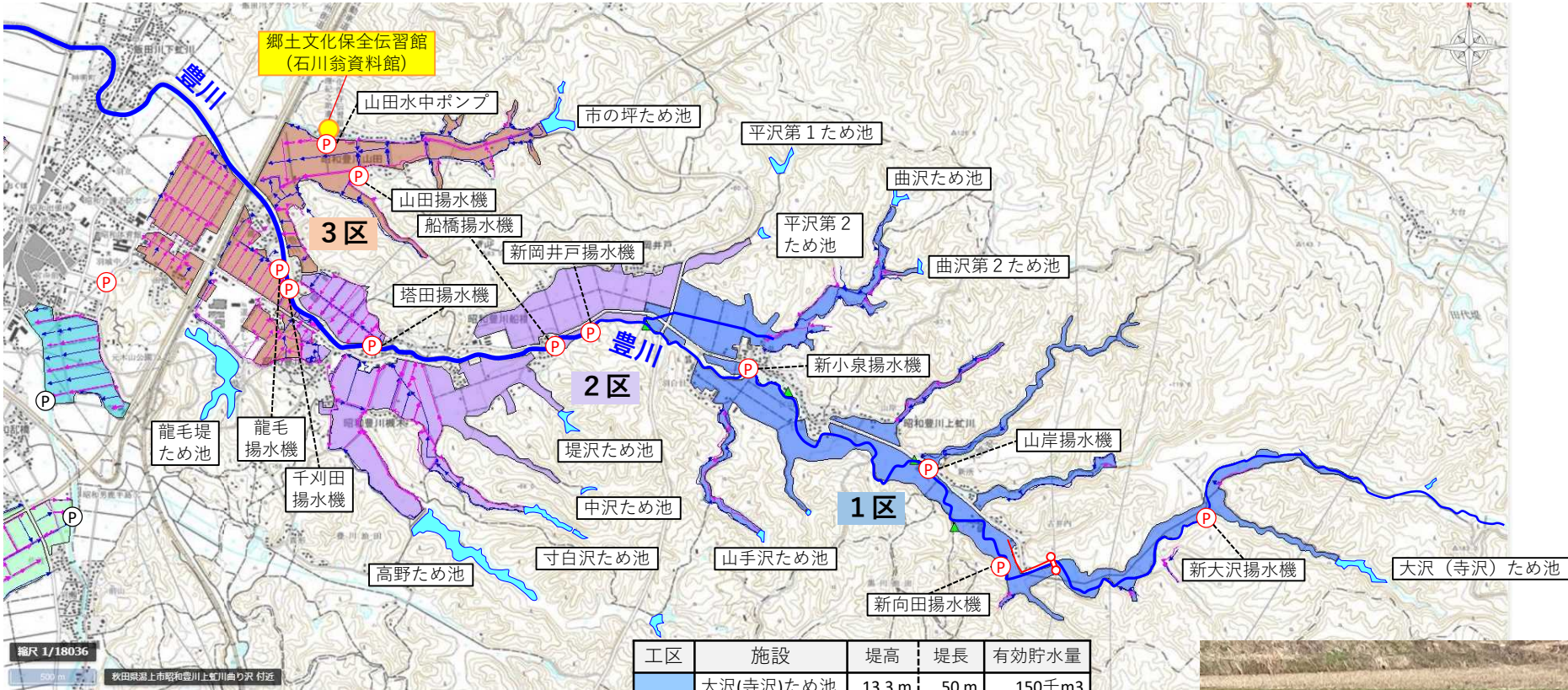
■ 土地改良区の受益地は12地区から構成される。

- ・ 豊川掛かり：1区、2区、3区
- ・ 馬踏川掛かり：8区、5-1区、6区、5区、千刈田、小川中道
- ・ 干拓調整池承水路掛かり：7区、9区



農業水利システム 豊川掛かり ため池・ポンプからの取水を主体とした農業水利システム

- 豊川掛かりの受益地は、1区～3区から構成される。
- 沢部はため池からの用水供給、豊川本川からは頭首工や揚水機場により取水し、開水路による送水が基本的なシステムとなっている。



工区	施設	堤高	堤長	有効貯水量
1	大沢(寺沢)ため池	13.3 m	50 m	150千m3
	山手沢ため池	4.0 m	42 m	3千m3
	曲沢ため池	5.7 m	30 m	10千m3
	曲沢第2ため池	4.7 m	45 m	4千m3
2	平沢第1ため池	14.3 m	43 m	100千m3
	平沢第2ため池	4.5 m	64 m	25千m3
	堤沢ため池	5.0 m	47 m	15千m3
	中沢ため池	2.5 m	45 m	6千m3
	寸白沢ため池	7.0 m	45 m	30千m3
3	高野ため池	5.0 m	223 m	300千m3
	市の坪ため池	5.0 m	85 m	75千m3
	龍毛堤ため池	6.7 m	185 m	210千m3



豊川掛かりの施設【1区】(大沢(寺沢)ため池)

形式	堤高	堤長	貯水量
アースダム (均一型)	13.3 m	50 m	150千m3



県営ため池等整備事業 大沢堤地区 竣工記念碑

碑文

豊川上流に位置する大沢堤（寺沢）ため池は、当初豊川耕地整理組合代表の石川太郎氏の時作った堤であります。

その後昭和二十六年～七年積寒法による区画整理事業によって補修され、地域の住民と流域の水田を潤して参りました。近年堤防の老朽化によりその改修が望まれてきたところではありますが、幸い秋田県、昭和町と相はかり受益者一致協力のもと、念願の事業を遂行することができました。

今ここに先人の労苦を偲びつつ、本事業が地域住民と、美田を潤すことを祈念して、大沢堤県営老朽ため池等整備事業の竣工碑を建立するものであります。

平成七年十一月

工期 平成二年度～平成八年度
 受益面積 六十五ヘクタール
 堤長 五十六、〇〇メートル
 堤高 十四、三メートル
 貯水量 一五〇千立方メートル
 堤体工 盛土 八、八七〇立方メートル
 法面保護工 七三五平方メートル
 洪水吐土 一式
 取水施設工 斜樋工一式 底樋工一式
 総事業費 二三八、〇〇〇千円
 国費 一一九、〇〇〇千円
 県費 九五、二〇〇千円
 地元 二三、八〇〇千円
 管理者 豊川土地改良区



豊川掛かりの施設【2区】（平沢第1・第2ため池）

	形式	堤高	堤長	貯水量
平沢第1ため池	アースダム（中心コア型）	14.3 m	43 m	100千m ³
平沢第2ため池	アースダム（均一型）	4.5 m	64 m	25千m ³



（第1）航空



（第1）堤体



（第1）貯水池・斜樋



（第2）堤体・貯水池

県営ため池等整備事業 平沢地区 竣工記念碑

碑文

平沢ため池は、かねてよりありました堤の奥地に、水不足解消の為昭和二十六年区画整理事業に伴い新たに灌漑水確保のために構築されたものでありますが、その後堤防等の老朽化が甚だしく、漏水もひどくなり、関係者が不安も抱いて参りました。

幸い秋田県と昭和町、岡井戸部落、受益者一致協力のもと、事業が竣工したので竣工碑を建立するものとする。

平成七年十一月

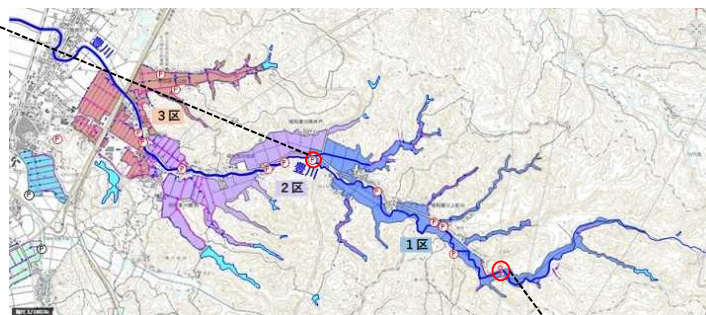


豊川掛かりの施設【2区】（高野ため池）

形式	堤高	堤長	貯水量
アースダム（均一型）	5.0 m	223 m	300千m3



豊川掛かりの施設【1・2区】（頭首工・揚水機場 等）



豊川掛かりの施設【3区】(市の坪ため池)

形式	堤高	堤長	貯水量
アースダム (均一型)	5.0 m	85 m	75 千m3



堤体下流部・貯水池



取水施設・洪水吐一体型



堤体上流部・貯水池

郷土文化保全伝習館
(石川翁資料館)
農業耕作會紀念碑



慶應三年石川理紀之助翁率先して同志十二名と共に農業耕作會を組織し農事研究並備荒貯蓄の奨励に努力せらる 以来會員の子孫其後を襲ぎて今日に及へり 昭和二年に至り會員皆逝きしを以て茲に紀念碑を建立し耕作會の事蹟を永遠に傳ふと云爾
昭和二年九月八日 農業耕作會

豊川掛けりの施設【3区】（龍毛堤ため池）

- 龍毛堤は、当該土地改良区の豊川掛けりの最下流部である3区の左岸側に用水供給を行うため池である。
- ため池の傍には、「道の駅しょうわ」があり、地域内及び地域外からの来訪者の憩いの場となっている。

形式	堤高	堤長	貯水量
アースダム（均一型）	6.7 m	185 m	210千m3



堤体と貯水池



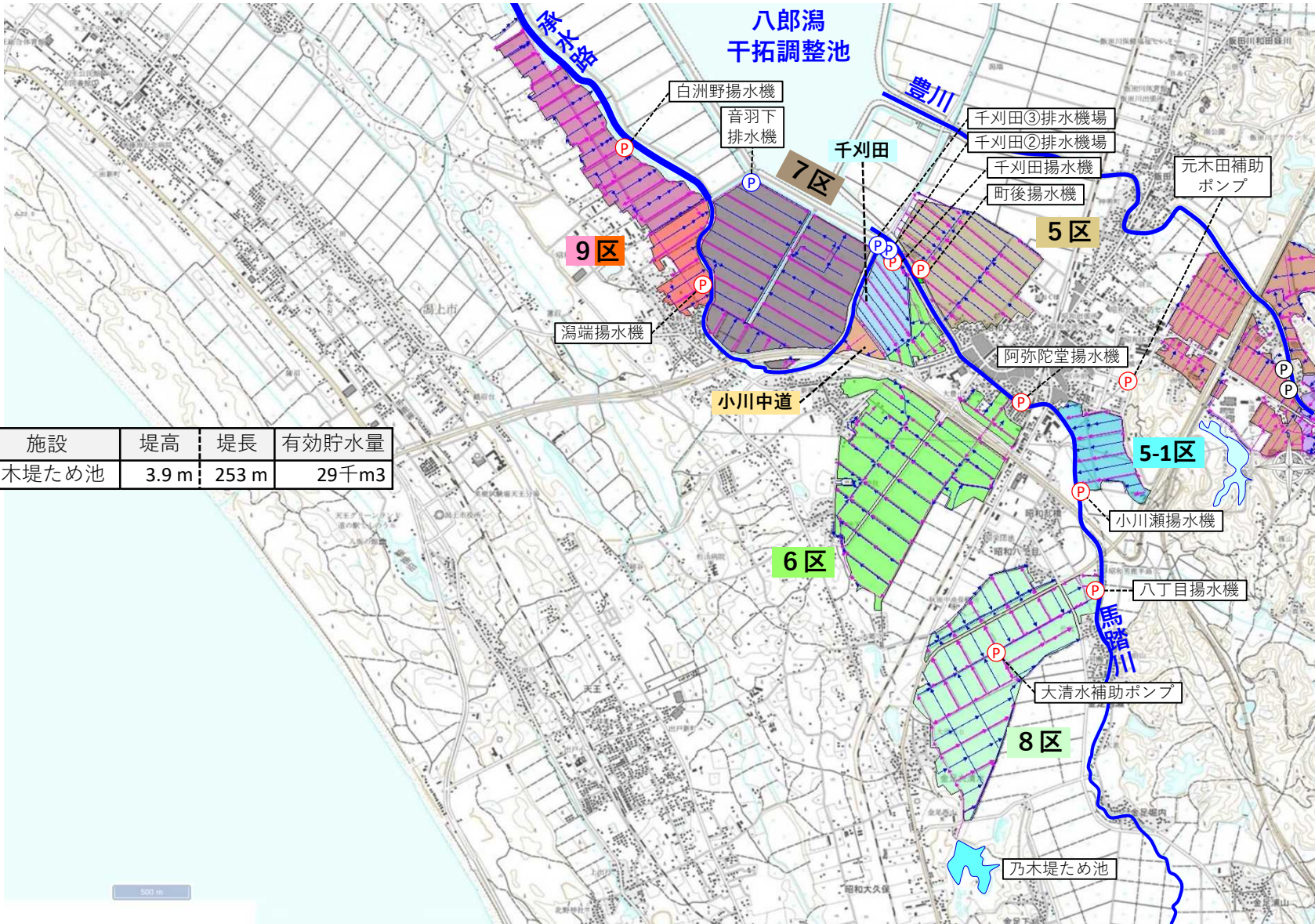
取水施設（取水塔方式）

農業水利システム

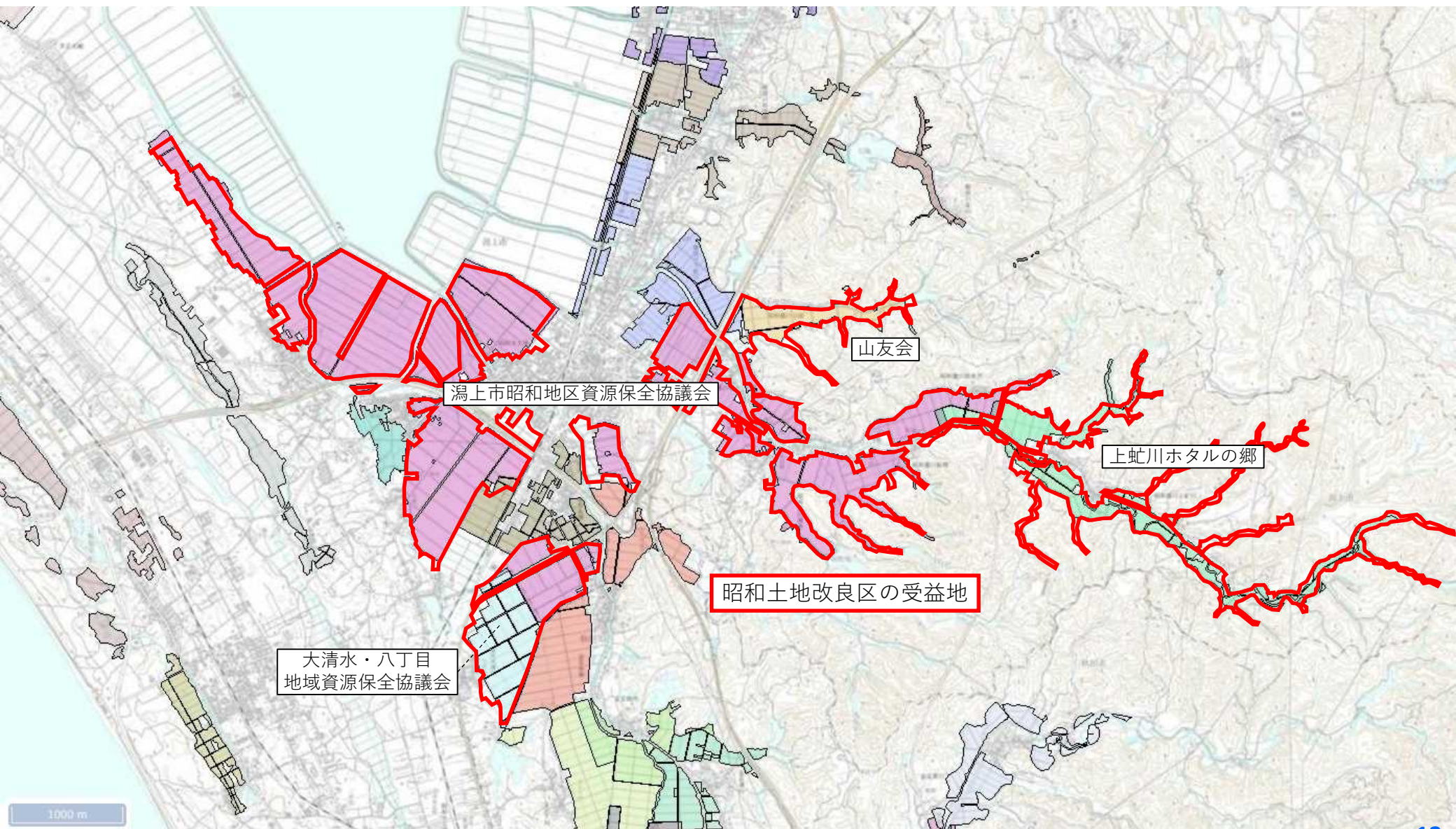
馬踏川・干拓調整池承水路掛かり

ため池・ポンプ取水を主体とした農業水利システム

- 馬踏川掛かりの受益は8区、5-1区、6区、5区、千刈田、小川中道により構成され、揚水機場による馬踏川からの取水が主体である。
- 八郎潟干拓調整池の承水路掛かりの受益は7区、9区であり、承水路から自然取水し、排水機場により調整池に排水する。



- 土地改良区の受益地内には4つの多面的機能発揮に係る組織があり、全て資源向上活動を行っている。
- 土地改良区はこのうち3つの組織における構成員となっており、それらについて事務受託している。



■ 平成初期～後期にかけ、土地改良区受益地の半分程度においてほ場整備が実施された。

